

地域住民と合同で工事車両の運行経路の安全点検を実施

～生活者の視点による安全面での点検～

概要

三陸沿岸道路「釜石山田道路」は、釜石市甲子町第13地割(釜石JCT(仮))から山田町船越間(山田南IC)を結ぶ延長2.3kmの自動車専用道路として平成5年度に事業化されました。平成23年3月に釜石市両石町水海～片岸町片岸までの4.6km区間を一部開通し、残りの区間についても道路の調査設計、用地買収、工事を進めており、震災からの復興及び迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に貢献するものと期待されています。

釜石山田道路の本格的な工事に向けて、工所用道路の運行経路となっている沢山地区の工所用道路について、工事関係者と地域住民が同行し安全面での点検を実施することで、生活者の視点を踏まえた問題点の抽出や問題意識の共有を図るとともに、対応策について、意見交換を行った。

地域住民との合同安全点検状況

開催日時：平成26年6月8日(日) 10:00～12:00

開催場所：【安全点検】

町道沢山線(工所用道路)

【現場見学】

大槌第1トンネル終点側び大槌第2トンネル起点側の工事箇所



▲点検状況



▲現場見学状況



▲現場見学状況



▲意見交換会